

おぐろ



2013

7

● 広報

NO.705



我が家の
おひ
お陽さま
シリーズ ③

～みんなで火の用心～

6月2日の小国町消防演習の際に行われた、すみれ保育園児によるアトラクション。まといや火の用心のプレートを掲げながら一生懸命踊る姿に、早朝から演習に取り組む団員たちも笑顔で見守っていました。

知事と語ろう市町村ミーティング in 小国

～テーマ 高齢者・子育てにやさしいまちづくり～



《吉村知事と町民が直接意見交換》

知事と語ろう市町村ミーティング

吉村山形県知事が、直接住民と意見交換を行う「知事と語ろう市町村ミーティングin小国町」が、6月5日、健康管理センターを会場に開催され、約180名の町民が参加しました。今回は、「高齢者・子育てにやさしいまちづくり」をテーマにさまざまな意見が交わされた市町村ミーティングの内容を紹介します。

子ども子育て
会議について

町民 平成27年度から実施予定の子ども子育て支援新制度に関連して設置されている、子ども子育て会議の現状をお聞きます。

知事 去る4月26日に、「第1回子ども子育て会議」が東京で開催されました。ここで、子ども子育て支援新制度が、健全かつ円滑に運営されるための子育て改革の理念について話があり、市町村が策定す



る子ども子育て支援事業計画の策定指針などについて、議論が展開されました。今後はこれらに加え、市町村が実施する各種の子育て事業の基準などについて、検討を進めていくことになっています。県としては、子ども子育て会議の議論や、国及び県の考えかたなどについて適宜説明会を開催して、情報を提供していききたいと考えています。また、県の、いわゆる地方版の子ども子育て会議の設置について、6月定例県議会で提案することとしています。

////// 少子高齢化、人口減少対策について ////

町民 全国的に少子高齢化が進むなか、当町は今後も人口減少が見込まれます。県としてこの対応、支援はどのようなと考えているのでしょうか。

知事 最も重要な県政課題のひとつであり、市町村にとっても喫緊の課題だと思っております。まず若い人に働く場をつくるということが大事です

し、引き続き産業振興と一体となった安定雇用を目指していきます。また、事業主が有期雇用労働者を正社員化した場合に奨励金を交付するといった、正社員化促進の支援を行っていきます。さらに、結婚したいかたが結婚できるよう、仲人さんの役割の「ハッピーサポーター」の派遣などの活動支援を行い、市町村と一体となった推進活動を実施していきます。一方、育児、子育て支援については、入院費の補助対象をこの4月から中学校3年生まで拡大すると



ともに、認可外保育施設における0歳児の受け入れにかかるとも、認可外保育施設における助成や、保育士の処遇改善などにも積極的に取り組んでいます。各年代にあった様々な施策を展開し、総合的に改革、支援をしていきたいと思っております。

町長 人口1万人復活に向けて取り組みを進めていきます。先日、2040年の人口推計が発表され、小国町は5,117人と報道されました。平成25年4月末の人口は8,647人で、今後も減少傾向と推計されています。しかし、私は人口の減少をやむを得ないとは考えていません。就任以来申し上げていますが、例えば高齢者のかたがたの様々な居住空間を用意するということが、ひとつの対策です。

5月下旬には、厚生労働省の研究会が立ち上げられ、その中で、爆発的に増える都市の高齢者のかたがたを地方で受け入れるといった案も検討されているようです。高齢化社会への対応、子育て支援策の

充実など、知事さんのお力添えをいただきながら、進めていきたいと考えています。

////// 学校の統廃合に伴う教育の将来像について ////

町民 町内では、子どもの減少により学校の統廃合が進んでいます。これまで、子どもと共に育まれてきた地域の交流や歴史など、その地域でしか学べない貴重な経験が途絶えてしまう可能性があります。県はこの状況をどう考えているのでしょうか。また、他市町村で子どもと一緒に取



平成25年4月に統合予定の沖庭小学校

り組んでいる良い事例があれば、情報提供をお願いします。

知事 大変重要な課題だと思っております。統廃合を実施する場合は、児童生徒が学校生活に適応できるように、また、各地区の伝統行事や芸能活動などの存続について、地域を交えた話し合いを積極的に持つように指示しているところです。さらに、小規模校における教員の配置について、4学級以下の小規模中学校に、教員を定数よりも多く配置する、非常勤講師を配置するなどの対応をしています。他の市町村で行われている子どもと一緒に取り組んでいる事例については、置賜教育事務所長から紹介します。

所長 二つの小学校の取り組みをご紹介します。一つ目は、全校児童が51名の長井市の伊佐沢小学校です。5、6年生が、伊佐沢の久保桜について地域の保存会のかたから学び、観光ボランティアとして観光客のガイドを行っています。



ます。久保桜の由来や伝説など話をしてくれるということ、大変好評のようです。子どもたちも、久保桜が地域の宝であるということ再認識して、愛着と誇りを持っているということでした。二つ目の米沢市の関小学校は、放課後子ども教室を行っています。学校に地域のかたが来てくださり、全校児童19名を対象に、そばの栽培からそば打ちまでの一連の作業や田植え、稲刈りなどを行っています。さらに、一人暮らしの高齢者宅を訪問して交流を図るなどの取り組みも展開しています。

ます。地域のかたからは、成長する子どもたちの姿が励みになる、取り組んで良かったという声が聞かれるようです。

通学路の安全対策について

町民 新小国小学校に通う子どもたちが安全に通学できるように、国道を横断するための地下道整備をお願いします。

知事 新しい小学校完成に伴い国道を横断する小学生が増えるということで、町長さんからもご意見をいただいています。これまで国、県、市町村が一体となって通学路の安全点検を行い、横断歩道、見とおしの悪い箇所について、実施すべき対策を講じたところでした。国道113号は、小国町の中心部で、道幅が狭く横断箇所が限られ、大型車も多く通行します。国土交通省山形河川国道事務所では、今後、地域の皆さんのご意見を伺いながら、地下歩道の設置や歩道の拡幅について、検討を進めていくと聞いています。



交通量の多い国道113号

す。県としても、子どもたちが新しい学校まで安全、安心に通学できるよう、その早期実現に向けて協力していきたいと考えています。

県立小国高校の今後について

町民 県立小国高等学校は、今年創立65周年を迎え、6,000名余りの卒業生を輩出している伝統ある学校ですが、近年入学者数が漸減してきている状況にあり、大変心配しています。特色ある教育を展開する小国高校の継続に



「地域の伝統文化に学ぶコンテスト」で最優秀賞受賞

ついで、ぜひ希望のもてる将来像を町民にお話しいただくようお願いいたします。

知事 私は知事に就任する前に、県の教育委員を8年間経験しています。その時にも、小国高校が小中高一貫校として、個性的で継続性のある教育に取り組んでいることは知っていました。地域と連携した特色ある教育や、国際教育まで取り組まれているということをお伺いして、心強く思っています。小国高校につきましては、交通事情により

学校間の連携や交流がなかなか難しいということがありますので、特に配慮を要する高校として、現況でとらえています。また、単独校として、教育内容の充実を図る方向だということにも聞いています。小規模校であっても、ますます特色化を図って、魅力を向上させることが小国の地域おこしにつながると思っていますので、ぜひ皆さんには今後とも一体となって、小国高校の存続、そしてその特色をさらに充実したものにしていくなことに、引き続き取り組まれるよう、心から希望します。

公立置賜総合病院の診療体制について

町民 以前、公立置賜総合病院で治療していた病気が、最近紹介状により、山形大学附属病院や県立中央病院に行かなければならなくなった気がしています。医師不足が原因であれば、近くの病院で治療できるように、知事のご協力をお願いします。



知事 公立置賜総合病院は置賜地方の基幹病院です。今年の4月1日現在の医師の数は、開設当初に比べて25名増の94名になっていますので、医師不足が原因ではないと考えています。医療提携体制の強化が徐々に図られ、地域のみなさんの健康福祉の向上に大きな役割を果たしているのとらえています。なお、全ての医療機関が、高度な医療に対応できるように医療機器の配備や医師の体制を確保するということは、なかなか大変です。そこで、医療機関ごと

人工透析患者の通院について

町民 小国町の透析患者は、町外の医療機関に通院していますが、患者も高齢化し大変苦労している状況です。一日も早く町立病院で治療できるように県の支援をお願いいたします。

知事 山形県全体の医師数は、人口10万人当たり221人という現状で、全国平均の230人に比べれば少ない状況です。県として医師確保に努めています。そういう中で、小国町立病院の透析専門医を確保していくことは非常に難しい課題であります。しかし、例えば透析を始めるときには、専門医が行う必要がありますので、公立置賜総合



4月から眼科、耳鼻科診療を開始した町立病院

病院で透析をしていただき、その後の維持透析は、専門医でなくとも可能ということですので、小国町立病院で行うといった仕組みづくりなど、今後どうしていくかということについて、町長さんからもお話しをいただいています。町と一緒に頑張っていきます。研究していきたいと思っています。

町長 患者の皆さまからいつもご要望をいただいております、関係機関にも強くお願いを申しあげてまいりました。しかしながら、知事さんのお話の

ように大きな課題がたくさんあります。ひとつひとつ課題を解決し、ぜひ町内で透析ができるよう知事さんのお力を借りながら検討してまいります。

再生可能 エネルギーについて

町民 卒原発言、再生可能エネルギーの推進を行う知事の考えに賛同しています。再生可能エネルギーの推進施策や、今後の展望をお伺いします。

知事 私は2年前に卒原発言を提唱いたしました。東日本大震災で福島原発事故があり、同じことを2度と起こしてはいけないという強い思いをもって提唱しました。風力、太陽光、水力、木質バイオマスなど、山形県にはたくさんある資源があります。足元にある資源を活用して、エネルギーに変えることが必要だと思っています。市町村と連携して、エネルギーの地産地消を目指し、中小水力発電や木質



耐雪ハウスの熱源にもみ殻燃料を利用

バイオマス資源の活用、地熱などの熱利用導入に重点的に取り組むこととしています。また、家庭や事業所を対象とした、再生可能エネルギー普及拡大の取り組みも、引き続き推進していきます。小国町では、すでにペレットや薪ストーブの普及拡大、もみ殻固形燃料の製造、木質チップボイラーによる公共施設の暖房などにも取り組まれているようです。積極的に進めておられることに、敬意を表したいと思います。県としては、このような取り組みに

ついても支援をしていきたいと考えています。

新潟山形南部 連絡道路について

町民 高規格道路に町民の多くが期待を寄せています。赤湯バイパスが開通してから数年が経ちますが、全体の進捗状況と今後の計画、整備促進に向けての県の考え、取り組みをお伺いします。

知事 本道路は、政令指定都市の新潟市から置賜を通って仙台市へと結ぶ広域的な道路として、また、国道13号と国道7号を介して、山形・新潟両県の県庁所在地を最短距離で結ぶ、両県の交流、連携に欠かすことのできない、極めて重要な路線であると認識しています。先の東日本大震災において、特に国道113号は、交通量が震災直後に2倍以上になるなど大きな役割を果たし、本路線の重要性が再認識されたところです。現在、山形県内においては、国土交通省が「梨郷道路」について、

吉村知事が市町村ミーティング 当日に町内を視察しました



横川ダム管理棟から白い森おぐに湖を眺める



小国小学校建設現場を視察



今年完成した多目的屋内運動場へ



田沢頭地区で行われた「知事のほのぼの訪問」



握手を求められる吉村知事

今年度間もなく新規工事に着手することとしています。また、新潟県側では、「鷹ノ巣道路」の事業が進められています。今年度に入り「日本海沿岸東北自動車道」の新潟県境と秋田県境の新規事業化が決定しました。縦軸の整備と併せて、本県の横軸である新潟山形南部連絡道路の整備につきましても、事業中の区間が早期に供用されて、調査が進められている小国〜関川間が事業化されるよう、できるだけ早い時期の全面開通に向けて、新潟県知事と連携して国土交通省に強く働きかけて

つや姫の 生産拡大について

町民 平成22年度より、小国町においてもつや姫の本格的な生産が行われており、本年度の認定者は28名と確実に増加してきています。しかし、小国町は栽培適地が少ない

いるところなんです。しかしながら、何といっても沿線市町村の皆さんの熱意やお力添えが大変心強いものになります。関係機関と連携し取り組んでいきたいと思っておりますので、地域の皆さまからも引き続きご支援をお願いいたします。

め作付が限定されています。若い後継者が意欲的につや姫の栽培ができるよう、認定制度の見直しをお願いします。

知事 つや姫について、県では、生産者認定制度を設けて、ブランドの確立を進めています。要件のひとつが栽培適地で、山形県内の栽培適地マップを作っています。品質が良くて、おいしいつや姫を生産できる栽培適地となりま

すと、どうしても限定されることとなります。出荷することには、食味計を使ってタンパク質含有率基準をクリアしない、つや姫として出荷できないという厳しいチェックを行っています。ブランドを確立するために最も大切なことは、やはり品質を落とさないことです。山形県内どこで生産しても、品質と食味を確保できるということが大事です。ですから、厳格な認定制度のなかでの作付が、もうしばらく基本となるのではないかと思っています。

平成26年度からの、次期山形つや姫ブランド化推進戦略を今年度作成しますので、ご意見を頂戴しながら、検討していきたいと考えています。

平成25年第4回 小国町議会定例会

平成25年第4回小国町議会定例会が、6月7日から11日までの期間、開会されました。一般会計補正予算など10議案が審議され、原案のとおり可決されました。

平成25年度一般会計に 2495万2千円を追加

平成25年度一般会計に2495万2千円を追加し、補正後の予算額は、73億5430万5千円となりました。

補正内容は、年度当初の人事異動に伴う職員人件費の調整を行ったほか、今冬の豪雪により破損した町有施設等の補修経費、西勤労者住宅受電設備の購入経費などについて、所要額を追加しました。また、緊急経済対策として実施している、小国町商工業経営安定化資金緊急融資制度について、想定を上回る資金需要があることから、融資枠

を拡大し、それに伴う利子補給額等を追加しました。

小国町新型インフルエンザ 等対策本部条例の設定

国において、本年4月13日に施行された、新型インフルエンザ等対策特別措置法により、市町村は、政府対策本部の緊急事態宣言を受けて対策本部を設置し、市町村行動計画で定めるところにより対策を実施することになりました。それに伴い、町対策本部の組織及び運営に関し、条例を制定しました。

町営バス車庫新築工事の 請負契約の締結

老朽化に伴う町営バス車庫のあけぼの地内への新築移転工事について、5業者による指名競争入札の結果、(株)高橋工務店に落札決定し、事業費8505万円(消費税込み)で請負契約を締結することとしました。

小国小学校改築事業建物 外構工事請負契約の締結

現在、建築を進めている小国小学校改築工事に伴う建物の周辺整備工事について3業者による指名競争入札の結果、山和建設(株)に落札決定し、事業費5355万円(消費税込み)で請負契約を締結することとしました。

財産の取得について

平成12年度に取得した2・2メートル級ロータリ除雪車を更新取得することとし、2業者による指名競争入札の結果、昭和建機(株)に落札決定し、3134万2500円で購入することとしました。

また、平成10年度に取得した13トン級除雪ドーザを更新取得することとし、2業者による指名競争入札の結果、コマツ山形(株)米沢支店に落札決定し、1562万4千円で購入することとしました。

故渡部博さん(叶水) 旭日単光章を受章



元小国町議会議員の渡部博さん(叶水・平成25年2月22日死去)に、旭日単光章が授与されました。

平成7年4月から平成19年4月までの通算3期12年の永きにわたり、町議会議員として地方自治の振興発展に尽力された功績が称えられたものです。

町議会6月定例会において、ご遺族に伝達されました。

「納税」を開始しました

町では、商業の活性化と納税者の利便性の向上を図るため、7月1日(月)より、協同組合小国ポイント会が発行する、Oカードポイントによる納税を開始しました。

◆Oカードポイントで納入できる税金

- ① 町県民税（住民税）
- ② 固定資産税
- ③ 国民健康保険税
- ④ 軽自動車税



役場2階会計室で納税できます

◆納入条件等

- ▽ 納入場所は役場2階会計室のみです。
- ▽ 納付書とOカードを持参してください。
- ▽ 100ポイントで100円分納税できます。（納入する税はポイント数内）
- ▽ 現金との併用はできません。（100円未満の納付額がある場合には利用できません）
- ▽ Oカードへのポイント加算はされません。

◆問合先

産業振興課商工観光室へ



新時代の扉を拓くとき

盛田 信明



～町長室便り～
雨二モマケズ⑨

いま日本は、人口減少時代に突入し、本町も2040年には人口が5,117人、高齢化率も4割を超えると予測されています。そのような中で私は、我が町再生のために「人口1万人復活」を掲げています。

さて本町では、児童、生徒の減少から、平成26年4月の統合を目指して小中学校の統廃合を進めており、中でも小玉川小中学校は、最初に統合された学校です。しかし、統合されたとはいえ、学校は地域にとつて大事な場所であることに変わりはありません。

5月17日、旧小玉川小中学校を活用した小玉川振興事務所の開所式を行いました。そこには、地域力向上の拠点として、地域の課題や観光振興などを地域のかたがたと一体となって取り組むため、職員も常駐します。

さらに同校は、かつて、インドネシアと本町の少年少女の交流の舞台として、多くの出会い

を紡いだ場所であります。様々な事情で交流が途絶えたことは大変残念ですが、インドネシアは、いまや経済発展著しい国であります。改めて観光をはじめ、経済、人的交流などを促進したいと考え、5月28日に東京のインドネシア大使館を訪問、懇談させていただきました。

過去に学び、現在に真摯に向き合い、そして大いなる希望をもって小国町の未来を築いてまいります。

小玉川振興事務所を開所



インドネシア大使館にてM.イクバルジャワド教育文化部長と

7月21日(日)は第23回参議院議員 通常選挙の投票日です。

7月21日(日)は、第23回参議院議員通常選挙の投票日です。国民の声を政治に反映させるための大事な選挙です。忘れずに投票しましょう。

◎公示日と投票日

- 公示日 7月4日(木)
- 投票日 7月21日(日)

◎投票できるかた

- 投票日当日に満20歳以上のかた(平成5年7月22日までに生まれたかた)
- 平成25年4月3日以前から小国町に住所を有するかた

投票方法

参議院議員通常選挙は、山形県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2つの投票となります。山形県選出議員選挙は「候補者名」を、比例代表選出議員選挙は「政党名」

または「候補者名」をそれぞれ投票用紙に記入して投票します。

期日前投票は

7月5日から

投票日当日に、仕事、買い物、レジャー等で不在になるかたは、期日前投票をしましょう。入場券を忘れずに持参してください。お手元にないかたは、投票所で係員にお申し出下さい。

会場① 役場2階ラウンジ

■期間 7月5日(金)～7月20日(土)

■時間 午前8時30分～午後8時

会場② 健康管理センター
森のホール

■期日 7月17日(水)

■時間 午前9時～午後4時

各種不在者投票について

■町外に滞在されているかたの不在者投票

仕事や学業などで、投票期間中、町内にいないかたは、滞在地の市区町村で不在者投票を行うことができます。投票用紙等は、所定の手続きにより郵便で交付しますので、郵送の期間を考慮し、早めにお手続きください。

■指定病院等での不在者投票

都道府県選挙管理委員会が指定した病院、老人ホーム等の施設に入院又は入所されているかたは、申し出によって、その施設で不在者投票ができます。詳しくは、各施設にお問合せください。なお、町内では、次の施設が指定されておりません。

- 町立病院
- 介護老人保健施設温身の郷
- 特別養護老人ホームさいわい荘

■郵便による不在者投票制度や不在者投票の代理記載制度

重度の身体障害があるかたなど、一定要件に該当するかたは、郵便による不在者投票ができます。その際、自書できないかたについては、あらかじめ届け出られたかたが代理記載をすることもできます。

郵便による投票をされる際は、事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要がありますので、早めに手続きを行ってください。

☆投票所、投票時間は、事前に配布される入場券に記載されておりしますので、ご確認ください。

◎開票は、即日開票

■開票 7月21日(日)

午後9時から

■場所

おぐに開発総合センター

※詳しいことは、選挙管理委員会(☎62・2112)へお問い合わせください。

多目的屋内運動場の愛称が 「あいべ」に決まりました。

平成25年3月から利用が開始されている、多目的屋内運動場の愛称募集が締め切られ、応募総数48通から選考の結果、木村寿子さん（小国小坂町）が応募した「あいべ」が採用されました。

木村さんは、「たかさんのかたがたに足を運んでいただけるようにと考えました。採



町長から表彰を受ける木村寿子さん

用されて光栄です。」と話してくれました。

《選考理由》

- ☑ 小国の方言を使っている。（一緒に行きましようの意味）
- ☑ 愛称として呼びやすいこと。



栄町に建設された多目的屋内運動場

水源の郷交流広場 パークゴルフ場オープン

小国町水源の郷交流広場パークゴルフ場が、6月1日にオープンし、町内外から多くの利用者が訪れています。

営業時間は午前8時30分から午後5時（日没時間により変更有）で、営業期間は11月30日（土）までを予定しています。

◆問合先 水源の郷交流広場パークゴルフ場管理棟
（☎65-2086）へ



第1回パークゴルフ愛好会 会長杯争奪戦を開催します

- 日時 7月20日（土）
午前9時～
- 会場 水源の郷交流広場パークゴルフ場
- 会費 3,000円
（大会のみ参加は1,000円）
- ルール 一部ローカルルールを適用します。
- その他
 - ・大会終了後、水源の郷交流館「ほたる」にて、表彰式&懇親会を行います。
 - ・各賞（優勝、準優勝、水源の郷賞ほか）用意しています。
- 申込期限 7月16日（火）まで
- 申込先
石井（☎090-6224-3669）
渡部（☎080-1838-6894）

風しんの流行に注意してください

関東、関西を中心に、風しんが昨年以上の流行を見せています。特に20代から40代の成人男性に感染者が多く、県内でも、風しん患者が発生しています。

◎風しんとは

- ▽発熱、発しん、リンパ節の腫れを特徴とするウイルス性発しん症で、患者の飛まつ（唾液のしぶきなど）によつて他の人に感染する。
- ▽春から初夏にかけ多く発生
- ▽潜伏期間は2～3週間
- ▽発しんの出る2～3日前から発しんが出たあとの5日ぐらいまでは、他の人に感染させる可能性がある。
- ▽妊娠初期の妊婦が感染すると、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障害をもつた赤ちゃんが生まれる可能性がある。

次のことに留意してください

①風しんの定期予防接種



対象者の保護者のかたは、お子さんに予防接種を受けさせてください。（自己負担はありません）

- ②妊婦への感染防止のため、次に該当するかたで、風しんの抗体価が十分であると確認できたかた以外のかたについては、任意での予防接種について、ご検討ください。（接種費用については自己負担になります）
- ・妊婦の周りにいるかた（夫、子どもや同居家族）
 - ・10代後半から40代の女性で妊娠を希望するかた及びその同居家族（特に20代から

40代の男性）

・産じよく早期の女性

③外出後の手洗い、うがいを心がけましょう。

④急に全身に出る発しん、発熱などの症状があらわれたら、早めにかかりつけ医などを受診しましょう。（受診の際には、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど、感染をひろげないように注意してください。）

◎MRワクチンが不足する可能性

5月以降の任意の予防接種者数の急激な増加により、今夏以降に、風しん用のMRワクチンが一時的に不足する恐れが出ています。

そのため、安定供給のめどがつくまでの間、任意の予防接種について、上記のうち、妊婦の周囲のかた、及び妊娠希望者または妊娠する可能性の高いかたで、抗体価が十分であると確認できたかた以外のかたが優先して接種を実施できるよう、可能な限りご理解とご協力をお願いします。

【お知らせ】
子宮頸がん予防
ワクチンの接種を
受ける皆さまへ

本年4月1日から定期接種となつた、子宮頸がんワクチンの接種について、6月14日付けで厚生労働省健康局長より、積極的な接種の勧奨を差し控えるよう、勧告がなされました。

そのため、現在町では、子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。接種にあたっては、有効性とリスクを理解した上で受けてください。

また、1回もしくは2回接種しているかたについては、接種間隔などを国で検討中です。

※詳しいことについては、医療機関または健康福祉課へお問い合わせください。



高橋耕平さんが全国大会に出場しました

新潟大学2年の高橋耕平さん(伊佐領出身、写真上段中央)が、6月21日、22日の2日間に渡って日本武道館(東京)で開催された、平成25年度全日本学生柔道優勝大会に出場しました。
惜しくも初戦敗退となりましたが、男子団体(7人制)の一員として、堂々たる戦いぶりを見せてくれました。



小野精一さん(新股)が全国治水砂防協会砂防功労者表彰

前町長の小野精一さん(新股)が、全国治水砂防協会から、砂防功労者表彰を受賞しました。
平成13年7月から、全国治水砂防協会山形県支部評議員を務められ、同支部副支部長を経て、平成19年7月から平成24年7月までは同支部支部長として、協会の運営に貢献されるとともに、砂防事業の推進に大きく寄与されました。



小国町消防演習が、6月2日、町民広場や白い森ショッピングセンターアスモ周辺を会場に行われました。演習には、伊藤孝太郎消防団長以下、188名の団員が参加し、消防車22台が集まりました。
演習では、観閲、人員姿勢服装の点検や、小隊、中隊ごとの部隊訓練が行われ、指揮者の号令に従いながら、統率のとれた動きを見せていました。続いて会場をアスモに移し、周辺での火災を想定した防御訓練が行われ、万が一の事態に備えて、迅速かつ的確な放水が実施されました。その後、小国中学校と小国高校の吹奏楽部の演奏に合わせて

町民の安心・安全のために 小国町消防演習



分列行進が行われました。
団員たちの堂々と各種訓練に取り組む姿に、来賓や観客からは、大きな拍手が送られていました。

町内12カ所で奉仕活動

～小国中学校全校ボランティア～



小国中学校（渋谷洋司校長、全校生徒212人）の全校ボランティアが、6月21日、町内各所で行われました。奉仕活動を通して、地域との交流を図りながら豊かな人間性や社会性を育てようと、毎年実施されています。

当日は、全校生徒が町内の公共施設や福祉施設、各保育園など12カ所で、利用者とのふれあい活動や施設の清掃活動にあたりました。生徒たちはそれぞれ一生懸命奉仕活動に取り組んでいました。

童謡の世界を体験

～図書室絵本まつり～

図書室絵本まつりが、6月8日、総合センターで開催され、町内の親子18名が参加しました。今回は童謡「茶つみ」の歌詞になぞらえて、ボランティアサークル「トライあぐる」の皆さんと一緒に、「茶つみ」を歌いながらの手遊びや、お抹茶体験を楽しみました。お抹茶体験では、お茶たての際に使う懐紙袋を自分好みにデザインして作ったほか、お茶席での作法を学びながら、実際に自分でたてたお茶やお菓子をいただきました。



シリーズ 協力隊通信 ②

「強い根っこ」

緑のふるさと協力隊

濱田 裕太



トラクターで牧草刈り

畑の雑草取りをしているとき、茎だけがプチプチ切れてしまい、根っこから抜き取ることがなかなかできませんでした。なぜ根っこから抜けないのかと思い土を掘ってみると、小さい草でも土の中には太くて長い根っこがあり、周りの土をしっかりとつかんでいるため、抜けないことがわかりました。

小国での生活も2カ月が過ぎ、たくさんのかたがたと接してきましたが、小国のかたは、地面に大きな根っこがあるように、強い土台を持って生きているように感じました。それは、雪や山との関わりや、深い近所付き合いなどの人間関係の中で土台が強くなっていくのだと思います。表面に出ている部分が折れてしまっても、何度も粘り強く生えてくる雑草のような強い根っこを、私も小国の生活の中で作っていきたいと思いました。

お知らせコーナー

ご案内

第1回介護者交流会

- 日時 7月23日(火)
午後1時30分～午後3時
- 内容 認知症の症状の関わりかたについての講話
- 場所 健康管理センター
- 対象者 要介護1～5のかたを在宅で介護している家族
- 申込み 健康福祉課へ

ゲートキーパー養成講座

- 町では、悩む人のサインに気づき、必要な支援につなげる役割をもつ「ゲートキーパー」を養成する講座を開催します。
- 開催日 7月30日(火)、8月27日(火)、9月24日(火)、11月1日(金)
- 時間 午前10時～12時
- 場所 健康管理センター
- 受講料 無料
- 申込期限 7月17日(水)
- 問合せ先 健康福祉課へ

沖庭小学校

- 日時 7月6日(土)
- 「閉校記念コンサート」

- 内容 午後1時～午後2時30分
マリンバ&パーカッション「チアーズ」による演奏
- 場所 沖庭小学校体育館
- 問合せ先 沖庭小学校
(☎62・2304)へ

第2回越後米沢街道十三峠トレッキング

- 日時 7月20日(土)
午前8時30分～午後4時
- コース オノ頭峠～桜峠～黒沢峠～貝淵峠(旧白沼小中学校集合)
- 定員 先着20名
- 参加費 1,000円
(保険料、資料代等)
- 対象 親子、一般のかた
- 申込期限 7月17日(水)
- 申込、問合せ先 NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
(☎050・7507・5955)

防衛省学生、自衛官採用説明会

- 日時 7月20日(土)、7月27日(土) いずれも午後1時～午後2時30分

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～
■6月24日(月)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μ Sv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.12
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.12
旧白沼小中学校 グラウンド	0.10

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。
■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

内容

- ▽防衛省学生コース 防衛大 学校学生、防衛医科大学校 医学科学生、航空学生ほか
- ▽自衛官コース 一般曹候補生、及び陸、海、空自衛隊の職種説明ほか
- 場所 総合センター
- 問合せ先 自衛隊米沢地域事務所(☎0238・23・0011)

募集

町営住宅入居者募集 《小坂町勤労者住宅》

- 家賃 2K 2戸(2階・3階) 33,000円
- 対象 町内の事業所にお

勤めのかた

- 敷金 家賃の3カ月分
- 募集期限 7月9日(火)
- 入居時期 7月下旬以降
- 問合せ先 地域整備課建設管理室へ

町営町原墓地の使用募集

- 区画 A区画(1.5坪) 1区画
- 募集締切 7月31日(水)
- 永代使用料 90,000円
- その他 申し込みが複数となった場合は抽選となります。
- 申込先 町民税務課町民生活担当(☎62・2260)へ

今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

11日(木)17:00~19:00、23日(火)10:00~12:00 【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp 町長室専用 FAX 0238(62)2611

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日時 7月2日、9日
(子育て講座・笹巻き作り)、
16日、23日、30日、いずれ
も午前10時~11時30分
■場所 健康管理センター
■対象者 0歳から入園前
のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日時 7月4日、11日、
18日、25日、いずれも午前
10時~11時30分
■場所 おぐに保育園
■対象者 0歳から入園前
のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日時 7月11日、25日
午後1時~午後3時30分
■場所 おぐに保育園
■対象者 生後4カ月から18
カ月のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 7月13日(土)
午前9時30分~午後1時30分
■場所 健康の森
■内容 自然散策など
■対象者 おおむね2歳から入
学前のお子さんとお家のかた
■問合せ先 子育て支援センターへ

7月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 7月26日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成25年3月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 7月26日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成24年7月生まれ

■3歳児検診

- ・期 日 7月12日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成21年11月、12月、
平成22年1月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は6月24日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 7月26日(金) 水道料
- 7月31日(水) 固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料等、保育料等

■問合せ先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
(株) 旭 林 業	大型運転手、重機オペレーター	3人	8:00~17:00
社 会 福 祉 法 人 会 小 国 福 祉 社	看護師 (常勤正規職員)	1人	8:00~17:00 他
(有) 小 国 技 研	ポーリング洗浄工 及び作業管理補助	2人	8:00~17:00
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	1人	8:45~18:00
(株) 建 装 テ ク ノ	塗装工	1人	8:00~17:00
(株) 高 橋 工 務 店	土木技術者、建築 技術者	4人	8:00~17:00
齊 藤 建 設 (株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
合 資 会 社 山 佐 佐 藤 農 機 店	営業、販売、整備 工	1人	8:30~17:30
医 療 法 人 社 団 緑 愛 会 満 天 の 家	ケアマネージャー	1人	8:30~17:30
伊 藤 建 築 伊 藤 一 郎	建築大工 (見習い可)	1人	8:00~18:00
(有) 白 い 森 よ こ ね 物 産 品 直 売 所	販売、接客、調理 補助	2人	9:00~18:00の間の 5時間程度
大 幸 T E C (株)	検査及び品質管理	1人	8:00~17:30
ヤ マ ト 運 輸 (株) 小 国 セ ン タ ー	荷物作業	1人	8:00~20:30の間の 7時間程度

※今月は、6月以降に登録された求人掲載しています。

～町民プールが7/20 オープン～

- 期 間 平成25年7月20日(土)～8月25日(日)
- 時 間 9:00～11:30
13:00～16:30
- 利用料 無 料



■その他 新小国小学校建設工事に伴う道路改良工事を行っているため、ご不便をおかけしますが、入場の際は、総合センター西側(小プール側)の入口を利用してください。町民広場内に仮設駐車場及び臨時駐輪場を設置しています。

■問合せ 総合センター(☎62-2141)へ

地元選出の県議会議員による 地域議員協議会を開催します

県議会では、それぞれの地域の課題や施策等について地元議員が審議を行う地域議員協議会を各総合支庁において開催します。県議会の活動を身近で傍聴できる良い機会ですので、傍聴を希望されるかたは、当日会場でお申込みください。

- 日 時 7月26日(金) 午後1時から
- 場 所 置賜総合支庁西庁舎 講堂
- 問合せ 県議会事務局政策調査室
(☎023-630-2846)へ

相 談

▽年金相談

- 日 時 7月17日(水)
10:30～14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 7月24日(水)
10:00～12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

- 日 時 7月27日(土)
10:00～15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

▽行政相談

- 日 時 7月6日(土)
10:00～12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 問合せ 町民税務課町民生活担当へ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

・・・休館日・・・ 毎週月曜日・祝日

～新着図書～

- | | | | |
|----------------------|-------|--------------------------|------|
| ◇色彩を持たない多崎つくると彼の巡礼の年 | 村上春樹 | ◇宇宙へ「出張」してきます | 古川 聡 |
| ◇心 | 姜 尚 中 | ◇たったひとつの贈り物 | 児玉 清 |
| ◇桜ほうさら | 宮部みゆき | ◇花と葉で見わける野草 | 近田文弘 |
| ◇ローカル線で行こう! | 真保裕一 | ◇できる!スポーツテクニク全10巻 | |
| | | ◇青少年読書感想文全国コンクール
課題図書 | |



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

平成 25 年度狩猟免許事前講習会

■日時及び場所

《庄内会場》

7月21日(日) 午前9時～午後4時30分
文化創造館「響ホール」2階研修室2・3
(庄内町余目字仲谷地280)

《村山会場》

8月1日(木) 午前9時～午後4時30分
村山総合支庁4階401・402会議室
(山形市鉄砲町2-19-68)

■講習内容

新たに狩猟を行いたいかた向けの、網、わな、銃の狩猟免許試験に関する事前講習会

■受講料

4,000円(テキスト代含む)

■申込方法

講習会開催日の5日前まで、山形県猟友会または猟友会小国町支部に受講料を添えて申し込んでください。

■問合せ先

産業振興課森林振興担当
(☎62-2408)へ

狩猟免許(猟銃、わな猟)及び猟銃所持許可取得費用交付金を交付します

町では、ニホンザルやツキノワグマによる農作物等の被害防止や、地域住民の安全な生活確保のため、狩猟免許(猟銃、わな猟)及び猟銃所持許可の取得費用について、交付金を交付します。

■交付対象費用及び申請期限

①狩猟免許取得(猟銃、わな猟)

- ・事前講習会 平成25年7月16日(火)まで
- ・狩猟免許試験 平成25年8月13日(火)まで

②猟銃所持許可

- ・猟銃等講習会 平成26年1月9日(木)まで ほか

■その他、講習日程や手続き方法などについては下記までお問い合わせください。

■問合せ先

産業振興課森林振興担当
(☎62-2408)へ

入札結果情報(平成25年5月21日～6月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H 25.5.22	平成25年度町道区画線補修工事	町内全域	H 25.6.28	1,999,000	(株)トウショー	1,900,000
H 25.5.24	平成25年度小国小学校改築事業建物外構工事	岩井沢	H 25.12.27	53,489,000	山和建設(株)	51,000,000
H 25.5.27	平成25年度小国町工業用水道中央監視制御設備更新工事	小国町	H 27.2.28	122,100,000	(株)東芝東北支社	90,900,000
H 25.5.29	平成25年度除雪機械購入(除雪ドーザ1台)		H 25.10.31	26,970,000	コマツ山形(株)米沢支店	14,880,000
H 25.5.29	平成25年度除雪機械購入(ロータリ除雪車1台)		H 25.10.31	35,052,000	昭和建機(株)	29,850,000
H 25.5.29	平成24年度繰越事業町営バス車庫新築工事	あけぼの	H 25.11.30	81,629,000	(株)高橋工務店	81,000,000
H 25.6.6	平成25年度小国町立小国中学校空調機設置工事	岩井沢	H 25.7.10	3,637,000	ハイコー(株)	2,400,000
H 25.6.14	平成25年度社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線用地測量業務委託	松岡	H 25.7.31	6,247,000	(有)小国測量設計事務所	6,200,000
H 25.6.14	平成25年度町道針生平五味沢線道路改良工事	五味沢	H 25.8.30	6,180,000	大和建设運輸(株)	5,850,000

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

緑 町 西原 ^{けいすけ}慶介 (政 範子)
 叶 水 伊藤 ^{だいや}大弥 (大二郎 希)

結婚おめでとうございます。

(岩井 沢 山 本 昌 三
 岩井 沢 船 山 眞 由 美
 (長 井 市 外 山 蔵 諭
 東 原 舟 山 鮎 美

おくやみ申し上げます。

大石 沢 高 橋 次 夫 (84)
 小国小坂町 東 ス イ (72)
 増 岡 和 田 チヨ子 (90)
 緑 町 伊 藤 和 子 (78)
 小 国 町 舟 山 金 男 (89)
 越 中 里 舟 山 次 雄 (92)
 綱木箱口 今 春 美 (67)
 古 田 木 村 二 男 (82)
 東 原 渡 部 せ つ (90)
 五味 沢 伊 藤 廣 子 (54)
 越 中 里 舟 山 武 子 (65)

人口のうごき

人口 男・・・4,204人 (-11)
 女・・・4,425人 (-7)
 計・・・8,629人 (-18)
 世帯数 3,219世帯 (-3)
 平成25年5月31日現在

～ふるさとへの想い～

シリーズ③ 『小国町の発展を祈って』

小国郷人会会長

保科 秀三 さん
(東京都大田区在住)



昨年北部中学校3年生のみなさんが来社
(写真下段中央)

黒沢出身

私は、毎月広報「おぐに」を楽しみにしている一人です。これからも町の興味深い情報などを掲載いただきませう、よろしくお祈りします。

私は、昭和44年4月に上京し、今年で44年になります。株式会社保科製作所を経営して35年が経ち、今日に至っております。仕事は主に、清掃工場や東京都水再生センター向けのプラント整備、化学工場のプラント工事、また、自動車アルミダイカスト炉の制作、撤去、据付を行っております。大田区は町工場が多く、好景気、不景気の時はず報道され、私の会社も2回ほど放映されました。現在、私は公益社団法人蒲田法人会(会員数約3,900社)西六郷支部(240社)の支部長も務めています。

昨年5月には、小国町の北部中学校3年生の皆さんが修学旅行で東京に来られた際に私の会社を訪問され、会社設立や仕事の内容をお話ししたり、また生徒さんの意見を聞いたり、有意義な時間を過ごしました。一人ひとりの意見は我々の時代よりしっかりしているように感じましたが、少し迫力に欠けているようにも思いました。

最後に、小国郷人は会員が減少しつつあり、一人でも多くの出身者のかたに入会をお願いしたいと思えます。小国町の益々の発展をお祈り申し上げます。

編集後記

ぐるっと情報局でもご紹介しました、図書室絵本まつりでのお抹茶体験。最初ははしゃいでいた子どもたちも、いざお茶立てが始まると、真剣な表情で臨んでいました。「苦くて飲めない」となるのを想像していたところ、みなさんおいしそうに飲み干していただきました。私も体験させていただきましたが、泡を立てるのにひと苦労。指導していただいた先生のようにはさすがにうまくいきませんでした。貴重な経験をさせていただきました。みなさんも、抹茶立てとまではいかなくとも、お茶を飲みながらゆっくりとした時間を過ごしてみたいかがでしょうか(伊藤)